

園評価表

評価段階 (A:たいへん良い B:よい C:あまりよくない D:よくない)

| 今年度の重点 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策 (来年度の具体的な取り組み) |
|---------------------------|--|-----|--|
| 幼保連携型認定こども園教育・保育要領を理解している | ・幼稚園を経験していない職員が多数なので、保育園的な部分は把握していても、こども園の幼稚園的な働きについての理解が不十分である。 | B | ・今まで研修等も少なかったので、できるだけ多くの職員が研修し、自己研鑽していけるようにしていきたい。 |

理念、基本方針、教育・保育目標について

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策 (来年度の具体的な取り組み) |
|----------------|-----------------------------------|-----|---------------------------------------|
| 理念を理解している | ・文言は頭に入っているが、深く理解していないという職員が多かった。 | B | ・一人一人がしっかり理解するため、園内研修を行い共通理解を図っていきたい。 |
| 基本方針を理解している | 〃 | B | 〃 |
| 教育・保育目標を理解している | 〃 | B | 〃 |

教育・保育について

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策 (来年度の具体的な取り組み) |
|------------------------------|---|-----|--|
| 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか | ・今年度は当初にしっかりした見直しができなかったため、実態にそぐわない部分もあった。 ・初めて担任を持つ職員、又は初めての年齢を担当する職員などは、実態を把握する期間があったため、しっかりした計画を立てられていなかったこともあった。 | B | ・後半、年齢別に話し合いを持ち、指導計画や生活、行事などについて見直しをし、実態に即した計画を立てた。新たに作成した指導計画にそって保育を進めていきたい。 ・一人一人、又はクラスの実態を十分に把握し作成する必要があるため、現状の把握をしっかり行う。 |
| 環境の構成を意識した教育・保育や過程を常に工夫しているか | ・素材や用具の準備等、思うような環境設定ができず、反省点が多かった。 ・必要な環境構成について職員間で共有し合い、遊具や素材の出し方など配慮することができた。 | B | ・午後からは事務仕事も入ってくるため、環境構成にかかる時間の確保に努め、次の日、又は長期的な環境が思うように構成できるようにしていく。 ・園児を取り巻く人的環境(保育教諭外)が、物的環境以上に影響を与えるものだとすることを常に念頭におき、関わり方の工夫にも心がける。 |
| 素材・用具を適切に活用しているか | ・一人一人、又はクラスの活動等に 応じた素材・用具を活用することができていた。 | A | ・引き続き、クラス活動や行事等で必要な素材や用具を精査し、活動に活かせるようにしていく。 ・素材や用具を最大限に活かせるよう、人の意見や工夫も参考にしていきたい。 |
| 評価結果を基に、教育・保育の改善に努めているか | ・常に評価・結果を基に反省し、改善するよう努めている。 | B | ・改善できなかったことは、引き続き改善していけるよう努める。 |

日時程

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策 (来年度の具体的な取り組み) |
|--------------------------|-------------------------|-----|-----------------------------------|
| 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行で良いか | ・現状に沿わない部分も出てきていると思われる。 | C | ・見直したが、今後も改善点がみられた場合、早急に改善していきたい。 |

行事について

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|--------------------------|---|-----|---|
| 行事の種類や実施回数は適切か | <ul style="list-style-type: none"> 今年度は行事の回数が多くなり、クラスで継続して行うような活動が、途絶えてしまうようなことが多かった。 行事は一つ一つ意味があり子どもたちの刺激となっていた。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 行事が多すぎると、園児・職員共に負担がかかるので、本当に必要な行事なのかを十分考えたり、内容を工夫したりすることで無理なく行えるようにしたい。 未満児の行事が少ないので無理のない内容を考えながら実施できるようにしたい。 |
| 行事のねらいを計画や実施計画に十分生かしているか | <ul style="list-style-type: none"> ねらいは十分に加味して計画していた。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 他の計画と同様行事のねらい等も見直ししていききたい。 |
| 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか | <ul style="list-style-type: none"> 開園後2年間は、計画・改善が不十分であったため、やや現状に合わないものとなっていた。 | C | <ul style="list-style-type: none"> 年度末に見直しをしたため、次年度は現状に合った計画の基、実施できるようにしたい。 |
| 保護者の願いや意見を取り入れているか | <ul style="list-style-type: none"> 保護者の願いや意見には、丁寧に耳を傾けるよう心がけ、環境の改善の参考にしたり、活動に取り入れられたりすることもあった。 クラス担任や担当職員も、一人一人の意見を丁寧に聞き対応することができた。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 保護者の願いや意見は、時に苦情的なものや個人的なことに偏っているものがあるので、取り入れられるものなのかは、しっかり協議して考えていきたい。 日々の些細な意見なども真摯に受け止め、出来かねる意見に対しては、丁寧な返答ができるよう心がける |

運営・組織

1 分掌・体制

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|---------------------|---|-----|--|
| 能率的、合理的な運営組織になっているか | <ul style="list-style-type: none"> 業務の分担・割り当ては偏りを感じたとの回答もあった。不満を持っている職員も多いと感じた。 園全体の仕事となると、まだ人任せの職員も見られる。 | C | <ul style="list-style-type: none"> 職務分担を明確にしながらも、園全体には職員全体で常に意識を向けられるようにしたい。また、共同で行うことには積極的に取り組めるようにしていきたい。協力体制の強化に努める。 |
| 職員の配置は適材・適所か | <ul style="list-style-type: none"> 特に担任は悩みや迷いも多く、相談なども多かった。体調を崩す職員もおり適所ではなかったのかと思われることもあった。 | C | <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の特性を見極め、担当する年齢、職員の組み合わせを十分考えながら配置したい。また、事務や看護師など配置が変わらない職員には、面談や普段のコミュニケーションから改善点を探り、少しずつでも改善できるようにする。 |
| 係や仕事の分担・割り当ては適切か | <ul style="list-style-type: none"> それぞれが、職務に責任をもって取り組んでいた。 仕事の分担で補助職員から不満の声が多く聞かれた。 | C | <ul style="list-style-type: none"> 全体的に平等な仕事の配分になっているかを探り、不公平感のない配置にしたい。 |

2 運営

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|---|---|-----|--|
| 各種会議を適切かつ効率的に進めているか | <ul style="list-style-type: none"> 保育に支障のないよう時間配分をし、短時間で進められるよう心がけたい | B | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き保育に支障がないよう、短時間で進めるにはどのようにしたら効率的に行えるのかを考えていきたい。 |
| 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなくこども園の運営に関わっているか | <ul style="list-style-type: none"> それぞれの立場はお互い尊重し合っていたように思う。 連絡や情報が上手く伝わらず、仕事が進まなかったことがあった。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 担任のみ、又は特定の職員のみが出席する会議・ミーティングの報告を他の職員に報告する際は、的確、かつ明確に伝え抜ける事項がないようにする。 お互いの立場やおかれている状況などを察することができるよう意識を向け、尊重できるようにする。 |

3 年齢別運営

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|-----------------------------|---|-----|---|
| 年齢別目標は、教育・保育目標に基づき設定しているか | ・教育目標に基づき設定しているが、目標の見直しも必要かと思われる。 | B | ・教育・保育目標の見直しをし、現状に合った目標を掲げ、年齢別の目標を設定できるようにする。 |
| 年齢別目標は、乳幼児の実態に則して設定しているか | ・常に実態の把握に努め、実態に即して設定することができた。 | B | ・引き続き実態の把握に努め、より実態に即した目標を設定できるようにする。 |
| 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか | ・同年齢での話し合いは持っていたが、異年齢間での話し合いはなかなか持てず、縦割りの活動を充実させることができなかった。 | B | ・異年齢間でも話し合いが持てるよう時間を設け、縦割り保育の充実を図っていききたい。 |
| 評価、資料（諸記録）を集積しているか | ・各種記録を集積している。 | B | ・諸記録を簡素化し、記録しやすく後で見てもわかりやすいよう構成する。 |

4 保健・安全指導

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|--------------------------------------|--|-----|--|
| 年齢別運営に生かされるような具体的な保健対策を講じているか | ・看護師からの指導などもあり、具体的な指導内容になり良かった。 ・未満児は保育士が常に保健対策に心がけた。 | B | ・保育士はより現状にあった保健対策をとれるよう、看護師と話し合いを持ったり、研修会などに参加したりと、スキルアップできるようにしていく。 |
| 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づき適切に実施しているか | ・毎月、計画的に実施している。 ・避難訓練では年に1度消防署員より、交通安全指導では警察署員より指導いただいている。昨年同様、交通安全教室も実施した。 | A | ・計画的に実施しているが、毎月のことになるとマンネリ化し危険に対する慣れから、危険回避能力が薄れてしまう恐れがあるので、毎回緊張感をもって参加できるよう指導していく。 |
| 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか | ・園便りで感染症の予防などへのお願いをするとともに、コドモンで園の感染状況を伝え、気をつけるよう啓蒙している。また、保健便りを定期的に配信し呼びかけることもあった。 | B | ・体調が悪くても登園してくる子どももいるので、集団の中での感染を防止するため、その都度子どもの状態をよく聞きとりし、受け入れの有無を伝えるとともに、無理をしないよう十分配信していききたい。 |

情報について

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|------------------------------|--|-----|---|
| 乳幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか | ・個人情報の持ち出しをしないようにし、広報、新聞、その他に写真を載せたり配信するときは、十分気を配るようにした。 | B | ・職員全体に、個人情報の取り扱いや守秘義務について、繰り返し周知する。 |
| 公文書収容、発送、処理を適切に行っているか | ・文書の多さに対処が間に合わず、收受、発送ともしっかりした処理ができていなかったように思われた。 | C | ・文書処理を誰が行うのかを明確にし、しっかり分担し責任をもって処理できるようにしたい。 |

施設・設備

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|-----------------------------|--|-----|--|
| 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか | <ul style="list-style-type: none"> 自主点検、園内外の点検は毎日または定期的に行い、危険箇所がないか確認することができた。 消防設備点検は年2回行ったが、業者による固定遊具の点検は行わなかった。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 自主点検や消防設備点検は引き続き行えるようにする。 固定遊具に関しては、事故や怪我なく安心して使用できるように業者による点検も実施したい。 |
| 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか | <ul style="list-style-type: none"> 玩具入れの籠に写真を貼って片づける場所を明確にするなど、工夫することができた。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 全クラス共同で使う玩具の整理などが、時々人任せになってしまうので、皆で丁寧な片付けができるよう伝えていく。 |
| 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか | <ul style="list-style-type: none"> 不審者侵入時対応マニュアルに従って訓練することができた。 職員の訓練ができなかったため、次年度は行いたい。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 園児の訓練は引き続き行い、スムーズな避難ができるようにする。また、職員の訓練も行い様々な状況に対応できるようにしたい。 |
| 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか | <ul style="list-style-type: none"> 保護者が入り出す玄関に多く掲示し目につきやすく、また見やすくしている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ポスター、お知らせの他、園をアピールするようなお便りなどもいっしょに掲示したい。 |

出納経理

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|-----------------------|---|-----|--|
| 保護者会会計を適正かつ適切に処理しているか | <ul style="list-style-type: none"> 園の事務職が会計を担い、園長や庶務の主幹と確認し合いながら処理することができた。 年度末に保護者会監査に確認いただいた。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 会費はできるだけ2月末までに使い切るようにし、早めに会計監査を受けられるようにしたい。 卒園式前に決算書を配布できるようにしたい。 |

開かれたこども園づくり

1 小学校との連携

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|------------------------------------|--|-----|--|
| 参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか | <ul style="list-style-type: none"> スタートカリキュラムなどの会議を行ったり、時々懇談会を行うなど、お互いの教育や子どもの様子など知ることができた。 | B | <ul style="list-style-type: none"> アプローチカリキュラム・スタートカリキュラム検討について、会議が途中経過となっているため、継続できるように連携し合っていきたい。 子どもの生活や活動について、認識の違いもあるので伝えあっていきたい。 |
| 日常的に情報を交換し、それを交流活動に活かしているか | <ul style="list-style-type: none"> コロナが5類となり、小学校から度々声をかけていただき、様々な学年の子どもたちと交流することができた。 | A | <ul style="list-style-type: none"> 丁寧に連絡を取り合い、今年度と同じように様々な学年と交流を持ちたい。 |

2 家庭・地域社会との連携

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|-------------------------------|---|-----|--|
| 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か | <ul style="list-style-type: none"> 雉の放鳥や団子さしと地域の方から声をかけていただくこともあり、交流することができた。 | B | <ul style="list-style-type: none"> できるだけ交流を深められるよう、どのような人材を活用するか、内容をどのようにしていくかという計画を密に行いたい。 |
| (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会と交流しているか | <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの興味・関心に基づいて、園から発信して交流することはなかった。 リカちゃん誕生のお祝いに、リカちゃんキャッスルに出向きプレゼントを渡すことができ、良い思い出ができた。 | C | <ul style="list-style-type: none"> 声をかけていただくだけでなく、園から地域に発信し一緒にできることも考えていきたい。 |
| 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか | <ul style="list-style-type: none"> 地域の行事に参加する機会がなかった。 | D | <ul style="list-style-type: none"> 参加できるような地域行事を探っていきたい。 |

3 子育て支援の推進

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|---|---|-----|---|
| 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・開放する日時を決め、町の広報等にも載せてもらい開放していた。 ・今年度は園庭も開放し活動範囲を広げたが利用者は伸び悩んだ。 | C | <ul style="list-style-type: none"> ・来園者が少なかったので、内容などもう一度見直し、魅力のある活動等を考えていきたい。 |
| 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・在園児の保護者対象の講演会を、参観日にだき合わせて2回実施した。 | C | <ul style="list-style-type: none"> ・在園児の保護者だけでなく、未就園児の保護者にも発信するなど、できるだけ多くの保護者が参加できるようにしたい。 |
| 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・声をかけられたら、職員誰でも対応できるよう心がけていた。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に話しかけたり、相談したりできるような雰囲気づくりをしていきたい。 |
| 医療機関、児童相談所等に専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援課、教育課、医療機関、児童相談所など、様々な機関と連絡を取り合い、情報を共有することができた。その上で、必要な情報を提供することができた。 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・専門機関との連携を深め、保護者が本当に必要としている情報を適確に伝えられるようにする。 |

4 情報の発信

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|---------------------------------------|--|-----|---|
| こども園だより・クラス通信、ホームページ等でこども園の情報を発信しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・園便り、クラス便り等では常に園の情報を発信することができた。 ・今年度は保護者の希望もありペーパーでの便りは最小限にして、ほぼコドモンからの配信にした。 ・ホームページからの配信はできなかった。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・コドモンからの配信は細目に行っていたが、ホームページからの配信ができなかったため、次年度は実施していきたい。 ・配信は頻繁になりすぎても分かりづらいとの声が聞かれたので、配信する内容や回数などにも配慮していきたい。 |
| 行事や子育て支援事業等を、地域の広報誌や小学校等に対して周知しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・町の広報に毎月園の行事や子どもたちの様子などを載せてもらい、地域へも周知することができた。 ・小学校・中学校等とは行事調整委員会を行っており、お互いの行事を周知し合うことができた。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・園の行事や子育て支援事業等を、周知したりアピールしたりする方法や場所を考えていく。 |

5 外部評価

| 項目 | 自己評価の総評 | 園評価 | 改善策（来年度の具体的な取り組み） |
|--------------------------|--|-----|---|
| 第三者評価を導入し、こども園運営に反映しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・まだ導入できておらず運営に反映することができなかった。 | D | <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度は、第三者評価を実施します。 |
| 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見や思いは、保護者アンケート、三者協議会、保護者役員会などから知り得ることができたため、改善できることは早めに改善していった。また、普段の会話から出てきた意見にも耳を傾けるようにした。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見は身近に聞くことができるが、地域の意見や評価などは知る機会がないので、どの様なところから知り得ることができるのか探していきたい。 |